

団体会員 各位
個人会員 各位



平成 29 年度(公財)日本体育協会公認指導員養成講習会の開催 並びに受講希望者の推薦について(通知)

日頃より当連盟へのご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、標題に件につきまして、全実空連第 2910 号に基づき、講習会受講希望者の推薦について案内がありました。

つきましては、別添案内等を熟読の上、傘下会員に周知の上、受講基準を満たしている方は、当連盟より全日本実業団への推薦手続きを致しますので、受講希望者はお申込み下さい。

なお、推薦枠が寡少の為、受講希望者多数の場合は選考の上、全日本実業団に推薦致しますので、受講できない場合がございます。予めご了承ください。

宜しくお願い致します。

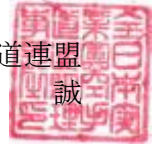
記

1. 受講条件 別添、全実空連第 2910 号に記載されている受講条件及び(公財)日本体育協会上級コーチ並びにコーチ等の受講基準についての指導員欄を参照の事。
2. 受講希望方法 別紙の平成 29 年度(公財)日本体育協会公認指導員養成講習会受講希望申込書に必要事項を記入の上、下記までお申込み下さい。
 - ※ 申込に際しては、当連盟にて受講希望者を取り纏め推薦名簿を作成し、全日本実業団へ提出致しますので、全日本実業団事務局に直接の受講希望申込を致しませんよう固くお願い致します。
 - ※ 受講希望申込は、Mail又はFAXにてお願い致します。
3. 提出期限 平成 29 年 5 月 22 日(月) 厳守
4. 送 付 先 (一社)東日本実業団空手道連盟 総務部 宮川幸二
携帯:090-6543-1767
Mail:ejbkf-office@wkf.jp miyakawa@nss-ms.jp
FAX:042-700-7371(会社)
5. その他 カリキュラム、開催期日、開催場所等の詳しい内容は、別紙の”平成 29 年度公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会”の開催要項をご確認下さい。

全実空連第 2910 号
平成 29 年 5 月 12 日

東日本実業団空手道連盟
全自衛隊空手道連盟 理事長 殿

全日本実業団空手道連盟
理事長 矢内 誠



平成 29 年度（公財）日本体育協会公認指導員養成講習会の開催
並びに受講希望者の推薦について

表記の件について、都空連体協部を通じ養成講習会開催の案内がありました。
つきましては、各団体で受講希望者を取り纏め、推薦順位を付して下記期日ま
でに全日本実業団事務局宛て推薦名簿の提出をお願いいたします。

記

1. 受講条件 (1) 受講する年の 4 月 1 日現在の年齢が満 20 歳以上の者、空手道歴
4 年以上の者。全日本空手道連盟公認段位 2 段以上の者。
(2) 地域に於いてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、ス
ポーツ教室で実際の指導にあたっている指導者及びこれから指導者
になろうとする者。
※実連募集人数は概ね 10 名です。

2. 受講料 (予定) 共通科目 19,800 円（税込）NHK 学園へ直接振込（後日）
専門科目 17,120 円（運営費含む税込）指定口座へ振込
受講決定後別途ご案内いたします。

3. 名簿送付 〒721-0964 福山市港町 2-18-6-608
全日本実業団空手道連盟事務局 廣住 正光宛
携帯番号 090-3210-3529
Email mei-kyo@nifty.com

4. 締切 各連盟事務局締切 平成 29 年 5 月 22 日（月）
全実連事務局締切 平成 29 年 5 月 25 日（木）必着
受講希望者が多数の場合、推薦順になります。
決定後に関係書類を受講予定者へ送付しますので、必要事項を
記入し押印の上、受講料振込証コピーと共に 6 月 23 日（金）
までに都空連体協部担当者へ郵送して下さい。

5. 注意事項 受講希望は所属連盟へ提出して下さい。都空連・日体協には
直接申込まないで下さい。
また、受講申込書（全実印を押印）は、都空連を通じて日体協
に提出されます。日体協に直接送らないこと。
受講基準の改正により受講の要件が緩和されました。
講習は、通信（NHK 学園）と教室講義の二つがあります。

平成29年度 公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会

1. 目 的

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子供たちや初心者を対象に競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたりるとともに、施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主 催 公益財団法人 日本体育協会 公益財団法人 全日本空手道連盟

3. 主 管 公益財団法人 東京都体育協会 一般社団法人 東京都空手道連盟

4. 後 援 文部科学省 東京都教育委員会

5. 実施競技 空手道

6. カリキュラム

共通科目 35 時間 (NHK学園通信講座)

専門科目 40 時間以上 (集合講習30時間以上、その他10時間以上)

7. 開催期日・開催場所・日程

(1)期日:平成29年10月29日(日)、11月19日(日)、26日(日)、
12月17日(日)、平成30年1月14日(日)

(2)場所:新宿スポーツセンター、新宿コズミックスポーツセンター、
荒川総合スポーツセンター、

(3)日程:詳細は後日受講者に送付

8. 受講者 実業団からの受講者数は、10名程度とする。

9. 受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内(受講始年度を含め4年間)
に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

10. 都空連申込締切

平成29年6月23日(金)必着
都空連一括申込の為

(公財)日本体育協会上級コーチ並びにコーチ等の受講基準について

平成24年4月1日改正

種 別	公認段位	年 齢	空手道歴	資格取得基準等
上級 コーチ	5 段 以上	3 2 歳 以上	1 5 年 以上	①空手道コーチとして指導実績があり、国際レベルの競技者として、また国際レベルの大会にコーチ・監督として帯同した相当の経験があり、指導者資質があると都道府県連が推薦し、全空連が認めた者。 ③全空連が指名した者。
コーチ	4 段 以上	2 8 歳 以上	1 2 年 以上	①空手道上級指導員として指導実績があり、都道府県連が推薦し、全空連が認めた者。 ②資格保有者ではないが、国際レベルの競技者として、また国際レベルの大会にコーチ・監督として帯同経験があり、指導者資質があると都道府県連が推薦し、全空連が認めた者。 ③全空連が指名した者。
上級 指導員	3 段 以上	2 4 歳 以上	7 年 以上	①空手道指導員資格保有者で都道府県連が認めた者。 ②資格保有者ではないが、全国レベルの大会にコーチ・監督として帯同経験があり、指導者資質があると都道府県連盟が認めた者。
指導員	2 段 以上	2 0 歳 以上	4 年 以上	①地域の空手道教室等において、個々の年齢・性別などに合わせ空手道を実際に指導しており、都道府県連が認めた者。 資格有効期限は4年間とし、4年ごとに更新する。

※ 受講者の選定にあたっては、上記基準に留意すること。

※ 空手道歴は、満10歳から数える・

※ 年齢は、受講年度の4月1日現在の年齢とする。

※ 資格取得後は、4年の資格有効期間内に全空連の行う更新義務講習会を受講しなければならない。

平成 29 年度公益財団法人日本体育協会 公認指導員養成講習会 受講希望申込書

フリガナ		性別	生年月日		
氏 名		男 女	(西暦 年) S・H 年 月 日 (満 歳) ※1		
住 所	〒			電話番号	
			自宅		
			携帯		
公認段位		段	空手道歴 ※2		年

※1 年齢は、受講年度の 4 月 1 日現在の年齢を記入の事。

※2 空手道歴は、満 10 歳から数える。



一般社団法人 東日本実業団空手道連盟